

陳 情 文 書 表

(子ども若者はぐくみ局)

受 理 番 号	2 7 4 8	受 理 年 月 日	令 和 7 年 2 月 10 日
件 名	保育制度の改善		
要 旨	<p>2024年12月、京都市は、民間保育園等への人件費等補助金の更なる充実についてを発表した。その内容については歓迎する面もあるが、不十分な点もある。特に、その発表の直後に国の2024年度補正予算において公定価格が10.7パーセント程度引き上げられたとの速報が出たが、この点の反映が京都市独自制度においてはできていないと思う。</p> <p>ついては、国の制度改善を京都市独自制度に反映するため、以下のことを願う。</p> <p>1 国の2024年度補正予算で10.7パーセント程度、人件費を引き上げる公定価格の改定が行われた。京都市の全ての保育園等で、この改定が反映されるよう、京都市独自の人件費補助制度を改善すること。</p> <p>2 この間の国の制度改善を京都市の全ての保育園等で反映させるには、2022年度において定めた人件費単価の改定が必要である。例えば、保育士の場合だと2022年5,172千円だったものを2023年度公定価格5.2パーセントアップを反映させ5,441千円に、更に2024年度公定価格10.7パーセントアップを反映させ6,023千円に改定すべきである。国の制度改善が全ての保育園等で実感できるものとなるように、更なる改善をすること。</p>		
陳 情 者			
回 付 委 員 会	文教はぐくみ委員会		